



Kumamoto City

News Release

水辺の動植物園

熊本市動植物園

令和8年(2026年)6月5日

レッサーパンダの誕生と今後の展示について

令和8年(2026年)5月27日20時頃、当園のレッサーパンダ(性別は未判定)が1頭誕生しましたので、下記のとおりお知らせします。

【出産から現在までの経緯】

5月27日20時00分頃、レッサーパンダのシンファ(メス、6歳)が1頭出産しました。出産に備え設置していた巣箱のカメラ映像で確認したものです。仔への授乳や毛繕いする様子も確認しています。6月4日、仔の体重測定では286g(出産直後は通常100g～150g)でした。

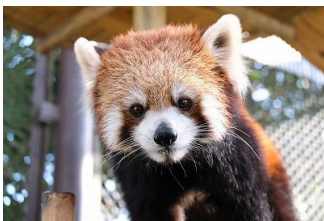
【今後の予定】

今後、妊娠個体のストレス軽減のため、一時的に展示を中止する場合があります。出産後は巣箱で子育てを行い、無事に仔が自力で巣箱から出てくるまで約3ヶ月を要します。一般公開は9月～10月頃を予定していますが、状態をみながらの判断となるため、現在未定です。ご理解いただきますようお願いいたします。

【その他留意点】

- ・展示中止中の報道撮影はお受けできませんのでご了承ください。
- ・当園で撮影する画像及び動画の提供については、個体の様子を見ながらの撮影となりますことをご了承の上、下記担当までご相談ください。

【当園の飼育個体】



オス:かぼす

(2018/6/28 生まれ、徳山市所有)



メス:シンファ

(2019/06/19 生まれ、東京都動物園協会所有)



レッサーパンダは絶滅危惧分類(IUCN:世界自然保護連合)のEN(Endangered)危機的に該当し、絶滅危惧種のうち2番目に高い区分であり、園の担う役割が大きい動物種です。

【お問い合わせ先】

熊本市動植物園

電話:096-368-4416

園長:松本 充史(まつもと あつし)

担当:飼育展示班 荒木(あらき)、
溝端(みぞばた)